浄化槽にいがた

No.105　2023年１月31日　発行

発　行：一般社団法人新潟県浄化槽整備協会
〒950-0965　新潟市中央区新光町15－2
発行責任者：会　長　島影　清
TEL 025-283-2048　FAX 025-283-2085
URL　http://www.njsk.server-shared.com/

目次

Ｐ１　新年のご挨拶　島影会長
Ｐ２　新年のご挨拶　玉木新潟県環境局長
Ｐ３　インボイス制度が始まります！
Ｐ４　令和３年度末の汚水処理人口普及率について
Ｐ５　令和５年度環境省浄化槽関係予算
Ｐ７　浄化槽管理士研修、浄化槽業務従事者研修会
Ｐ９　浄化槽関係要望
Ｐ10　全浄連北陸地区協議会、CO２排出抑制対策事業費補助金
Ｐ15　令和５年度浄化槽管理士研修のご案内
Ｐ16　お知らせ

新年のご挨拶

一般社団法人
新潟県浄化槽整備協会

会　長　島影　清

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様方、また関係機関の皆様方におかれましては、平素から当協会の事業にご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

昨年も、新型コロナウイルス感染症は、感染力を増したオミクロン株による感染拡大が断続的に発生し、社会・経済活動に大きな影響を与えたところです。

一方、重症化リスクの低いオミクロン株の特性を踏まえて、昨年の３月７日以降、行政による県民に対する行動制限措置は行われなかったことから、十分な感染対策を講じることにより、事業計画に掲げる各事業を滞りなく実施してきたところです。

まず、５月の定時総会については、感染対策を徹底することにより、２年間中止としていた懇親会も含めて、通常の開催としました。

７月11日から23日までの期間、燕三条地場産業振興センターを会場として開催された「浄化槽管理士講習」は、日本環境整備教育センター主催ですが、当協会が受付機関として会場管理を担いました。この講習には、67名が受講し、全員が13日間の講習を無事に終えました。

令和２年４月施行の浄化槽法改正により受講義務化とされた「浄化槽管理士研修」は、県及び新潟市から研修実施機関の認定を得て令和３年度から開催していますが、令和４年度は、９月13日の上越会場、９月14日の新潟会場の２会場にて開催し、合わせて141名の浄化槽管理士の方が受講されました。

また、県補助事業の「浄化槽業務従事者研修」は、「浄化槽の設計・施工」とともに、浄化槽の老朽化による劣化・破損に対処するための「浄化槽の補修・更新工事」をプログラムに加えて、10月12日の三条会場、10月13日の新潟会場の２会場にて開催し、合わせて95名の方が受講されました。

さらに、平成29年度開始の環境省事業の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金」は、平成30年度から、当協会が申請の受付業務を担い、令和４年度までの受付件数は96件、交付補助金額は２億2992万円に達しました。

この事業は２分の１補助という手厚い補助となっており、平成５年度も事業の継続が確定していますので、中大型浄化槽の機器更新及び槽本体の入替えにご活用ください。

さて、浄化槽は、地域の中で整備・維持管理が行われるため、地域活性化や地域経済に寄与するとともに、未普及地域における効率的・経済的な汚水処理施設として、その役割はますます大きくなっています。また、災害に強い汚水処理施設としての評価も高まっています。

こうした浄化槽への期待と評価が増すなか、本年につきましても、行政との緊密な連携・協力を図りながら、浄化槽の普及拡大や適正施工・維持管理の向上に資する事業に引き続き取り組んでまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後に、皆様方のますますのご発展とご健勝を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

新潟県環境局
局　長　玉木有紀子

新年あけましておめでとうございます。

一般社団法人新潟県浄化槽整備協会の皆様におかれましては、平素より本県の浄化槽行政の推進に対し、格別の御理解と御協力を賜り深く感謝申し上げます。

貴協会におかれましては、昭和43年の創立以来、「浄化槽の普及促進」と「適正な維持管理」を通じ、県民の生活環境の保全と公衆衛生の向上に日々御尽力いただいていることに対し、深く敬意を表するとともに、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化している中、県民生活の維持に不可欠である浄化槽の維持管理業務等の継続に御尽力いただいていることに厚く御礼申し上げます。

また、令和２年４月に施行された改正浄化槽法を受け、県条例を改正し受講を義務化した浄化槽管理士の定期的な研修について、貴協会に実施主体を担っていただき心から感謝申し上げるとともに、引き続き、貴協会と連携して取り組んでまいりたいと思いますので、御協力をお願いいたします。

さて、環境省の令和５年度予算案においては、浄化槽の整備促進を支援する循環型社会形成推進交付金について、市町村が策定する汚水処理施設整備計画（アクションプラン）で定めた目標を達成するため、浄化槽整備区域内における浄化槽整備を加速化させる場合に、交付率を１／３から１／２に引き上げるなど、新たな支援が盛り込まれたところです。

県内の浄化槽の設置状況は、合併処理浄化槽の普及が徐々に進んでいるものの、令和３年度末の全浄化槽基数に占める合併処理浄化槽の割合は31.7％と、全国の51.6％（令和２年度末）と比べて低い状況が続いております。また、県内の法定検査の受検状況については、令和３年度の11条検査の受検率は71.8％と、全国の45.7％（令和２年度）を大きく上回る水準を維持しているものの、約３割が未受検となっております。

県といたしましては、市町村と連携・協力し、合併処理浄化槽の普及促進を図るとともに、法定検査の受検率の更なる向上のための取組等を継続してまいります。

県では、今年度から「環境局」を設置し、脱炭素社会の実現に向けた官民連携の取組を進めるとともに、本県の豊かで快適な生活環境の維持・継承、環境負荷の低減に向けた諸課題に対し、迅速・的確な対応に努めているところです。浄化槽行政の推進についても貴協会と連携し、今後も一層の普及を図るとともに、適正な維持管理の促進等に取り組んでまいります。

結びに、皆様方の益々の御健勝と御発展を祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

行政情報１　　令和５年10月　インボイス制度が始まります！

■　新潟県よりの周知協力依頼について

新潟県から、下記のとおり、周知協力依頼（R4.12.12）がありましたので、お知らせします。

なお、国税庁ホームページの「インボイス制度特設サイト」及び当協会ホームページ（一般社団法人新潟県浄化槽整備協会）でも案内しています。

「令和５年10月１日から消費税の「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入されます。この制度は、複数税率下において適正な課税を確保する観点から導入される仕入税額控除制度であり、令和５年10月１日から適格請求書（インボイス）を発行するためには、令和５年３月31日までに事業者登録申請手続きを行う必要があります。

県では、インボイス制度への円滑な移行のために、多くの方から制度についての理解を深めていただくとともに、早めの事業者登録を推奨しております。」

■　適格請求書等保存方式（インボイス制度）の概要　　国税庁資料から

（１）適格請求書発行事業者の登録制度

適格請求書等保存方式においては、買手は、仕入税額控除の要件として、原則、適格請求書発行事業者（インボイス発行事業者）から交付を受けた適格請求書（インボイス）等の保存が必要になります。

適格請求書とは、「売手が買手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段」であり、一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類するものをいいます。

適格請求書を交付しようとする事業者は、納税地を所轄する税務署長から適格請求書発行事業者として登録を受ける必要があり（登録を受けることができるのは、課税事業者に限られます。）、税務署長は、氏名又は名称及び登録番号等を適格請求書発行事業者登録簿に登載し、登録を行います。

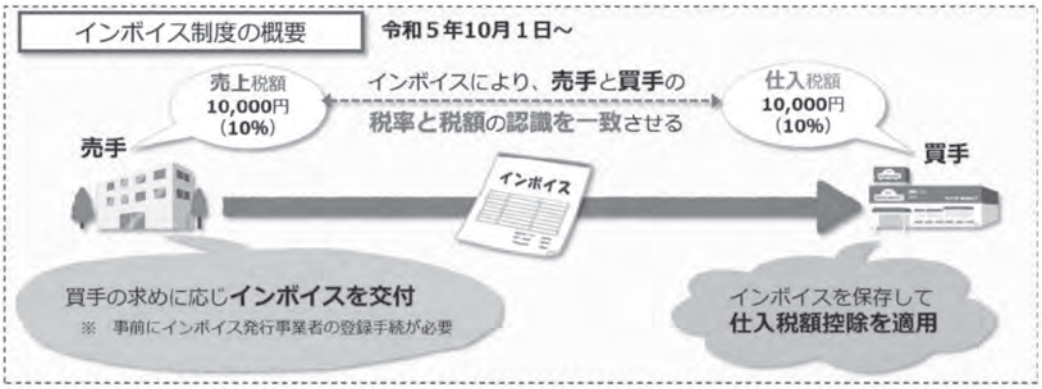
（２）適格請求書の交付義務（売手の留意点）

適格請求書発行事業者には、国内において課税資産の譲渡等を行った場合に、相手方（課税事業者に限ります）から適格請求書の交付を求められたときには、原則として、適格請求書を交付する義務が課されます。

（３）仕入税額控除の要件（買手の留意点）

適格請求書等保存方式においては、原則として、一定の事項を記載した「帳簿」及び適格請求書発行事業者が交付する「適格請求書」などの請求書等の保存が仕入税額控除の要件となります。

なお、請求書等の交付を受けることが困難な一定の取引については、一定の事項を記載した帳簿のみの保存で仕入税額控除が認められます。



行政情報２　　令和３年度末の汚水処理人口普及状況について

１　全国の汚水処理人口普及状況について

環境省、国土交通省、農林水産省の３省調査による全国の汚水処理人口普及状況の調査結果が、令和４年８月25日、公表されました。全国の汚水処理人口は、１億1,621万人で、普及率は92.6％（令和２年度末は92.1％）となり、対前年比0.5ポイント増加しました。

詳しくは、ホームページ「環境省浄化槽サイト」の「浄化槽データ」をご覧ください。

令和３年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況

処理施設名	汚水処理人口（単位：千人）		
	令和３年度末　Ａ	令和２年度末　Ｂ	差引（Ａ－Ｂ）
下水道	101,181	101,226	-45
農業集落排水施設等	3,103	3,211	-108
浄化槽	11,758	11,751	7
コミュニティ・プラント等	171	188	-17
計	116,213	116,375	-162
汚水処理人口普及率	92.60%	92.10%	0.50%
総人口	125,540	126,315	-775
汚水処理未普及人口	9,327	9,940	-613

２　新潟県汚水処理人口普及率について

新潟県では、令和４年８月25日、新潟県の市町村別の汚水処理人口普及率（令和３年度末）の集計結果を公表しました。

令和３年度末の新潟県汚水処理人口普及率は、89.4％（対前年比0.6ポイント増）に達しました。

市町村別の普及率は、以下のとおりです。

令和３年度末新潟県汚水処理人口普及率（処理施設別内訳）（単位：％）

順位	市町村名	普及率			
		下水道	集落排水施設	合併処理浄化槽	合計
1	粟島浦村	―	100.0	―	100.0
2	弥彦村	99.9	―	0.1	99.9
3	魚沼市	81.7	17.5	0.7	99.8
4	聖籠町	99.7	―	0.2	99.8
5	阿賀町	60.7	31.2	7.9	99.7
6	胎内市	68.9	30.1	0.7	99.7
7	出雲崎町	50.9	39.4	9.0	99.3
8	小千谷市	85.5	10.2	3.6	99.3
9	村上市	78.6	18.9	1.7	99.2
10	南魚沼村	89.2	5.5	4.4	99.0
11	柏崎市	76.2	16.4	6.2	98.7
12	湯沢町	81.6	―	16.8	98.5
13	津南町	66.5	28.9	3.1	98.5
14	関川村	75.0	16.8	6.5	98.3
15	長岡市	93.0	3.5	1.7	98.3
16	見附市	89.2	7.4	1.4	98.0
17	刈羽村	―	23.8	73.8	97.7
18	阿賀野市	92.7	2.5	2.2	97.4
19	糸魚川市	87.0	2.1	7.2	96.3
20	十日町市	78.9	11.5	4.8	95.2
21	上越市	64.7	16.0	9.7	90.4
22	新潟市	87.0	0.6	2.7	90.3
23	妙高市	80.9	2.7	6.0	89.6
24	新発田市	65.8	8.2	8.1	82.1
25	佐渡市	65.6	2.6	12.3	80.5
26	五泉市	63.9	―	15.7	79.6
27	加茂市	70.1	―	6.9	77.0
28	燕市	52.3	―	14.4	66.7
29	田上町	24.5	8.2	26.2	58.9
30	三条市	17.0	9.0	22.7	48.7
	新潟県全体	77.7	5.9	5.8	89.4

行政情報３　　令和５年度浄化槽推進関係予算（案）の概要（環境省）

令和４年12月23日　環境省浄化槽推進室

１　浄化槽整備推進のための国庫助成（循環型社会形成推進交付金）

▶　汚水処理人口普及率は令和３年度末で92.6％に達したところであるが、依然として、地方を中心に約930万人の国民がくみ取り槽や単独処理浄化槽を利用し、生活排水が未処理となっている状況。人口５万人未満の市町村における汚水処理人口普及率は82.7％にとどまっており、これらの地域は人口密度が比較的低いと考えられることから、合併処理浄化槽の整備を通じて汚水処理未普及の状態を早期に解消し、水環境の保全を推進していくことが重要。

▶　令和５年度予算案においては、政府目標である令和８年度の汚水処理施設整備の概成を目指し、改正浄化槽法に基づき合併処理浄化槽の整備を加速化するとともに公共浄化槽制度を活用した管理向上のための支援に必要となる予算を新たに措置。

▶　また、合併処理浄化槽は、災害に強く早期に復旧可能であり、防災・減災・国土強靱化の観点からも、老朽化した単独処理浄化槽やくみ取り槽の合併処理浄化槽への転換促進及び浄化槽の長寿命化を引き続き支援。

○　循環型社会形成推進交付金（浄化槽分）

市町村の自主性と創意工夫を活かし、健全な水環境や国土強靱化等に資する浄化槽整備を支援。

【単位：億円】

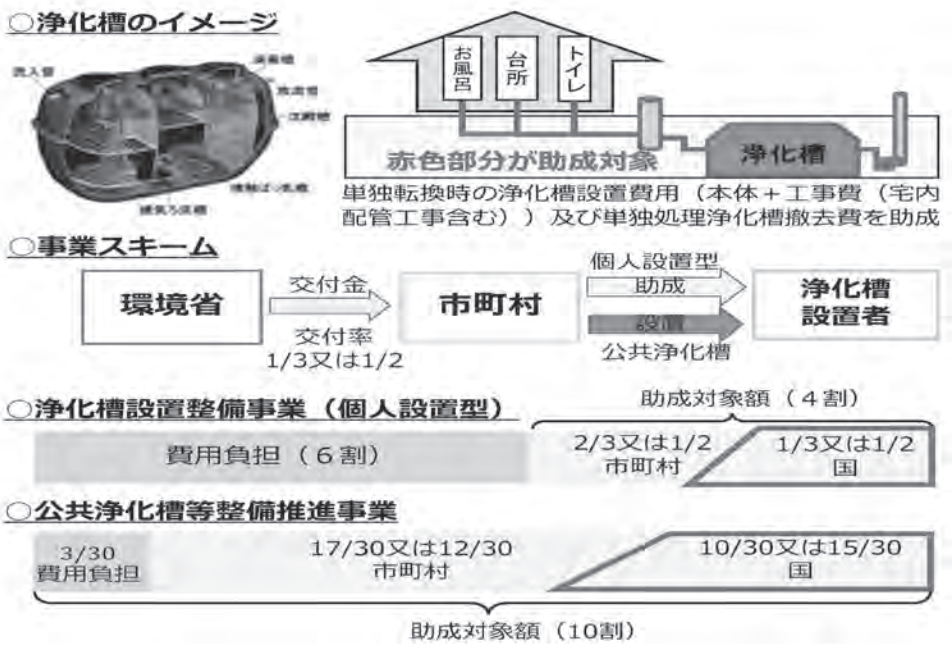
予算事項	令和４年度当初予算額	令和５年度当初予算額（案）	対前年比 ％
循環型社会形成推進交付金（浄化槽分）	（90）86	（90）86	（100.0）100.0

※（　）は、内閣府〔沖縄〕、国土交通省〔北海道、離島〕計上分を含めた額

〈事業スキーム〉

・事業形態　　交付金（交付率　１/３又は１/２）
・補助対象　　地方公共団体
・実施期間　　平成17年度～

〈事業イメージ〉



2　浄化槽整備推進のための国庫助成（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金）

▶　現状、家庭用の小型浄化槽については、高効率ブロワ等の開発が進み省エネ化が推進されており、全出荷基数中の約９割が先進的省エネ型浄化槽になっている。一方で、集合住宅、医療施設等に設置されている中大型浄化槽については省エネ化が遅れており、中大型浄化槽の全出荷基数中のうち先進的省エネ型浄化槽の占める割合は約２割にとどまっている。

▶　こうした状況を踏まえ、令和３年10月に閣議決定した地球温暖化対策計画において、先進的な省エネ型浄化槽の導入促進について明記するとともに、令和４年度予算において、浄化槽分野における一層の省エネ対策の促進や再生可能エネルギーの導入の推進に向けた補助事業を新規計上したところ。

▶　令和５年度予算案においても、引き続き下記の事業を計上し、浄化槽分野の脱炭素化対策を推進。

○　浄化槽システムの脱炭素化推進事業　Ｒ５予算（案）18億円（Ｒ４予算額　18億円）

2050年カーボンニュートラル及び2030年度46％削減目標の達成に向けて、エネルギー効率の低い既設の中大型浄化槽について、最新型の高効率機器（高効率ブロワ等）への改修、先進的省エネ型浄化槽への交換、再生可能エネルギーを活用した浄化槽システムの導入を支援することにより、浄化槽分野における脱炭素化を推進。

〈事業スキーム〉

・事業形態　　間接補助事業（補助率　１／２）
・補助対象　　民間事業者・団体、地方公共団体等
・実施期間　　令和４年度～令和８年度

〈事業イメージ〉

先進的省エネ型浄化槽

高効率ブロワ

スクリーン

インバータ制御

再生可能エネルギー設備

○　地域レジリエンス・脱炭素化を同時に実現する公共施設への自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業　Ｒ５予算（案）20億円（Ｒ４予算額　20億円）

災害へのレジリエンス強化のため公共施設等への再生可能エネルギー設備及び省エネ型浄化槽の導入を支援（省CO２型設備として補助）することにより、平時の脱炭素化や防災対策（災害時のエネルギー供給等の機能発揮）とあわせて浄化槽分野における脱炭素化を推進。

（以下略）

事業報告１　浄化槽管理士研修の開催

新潟県及び新潟市の「浄化槽保守点検業者の登録に関する条例」に基づき、浄化槽保守点検業者が営業所に置く全ての浄化槽管理士に、登録の有効期間内に受講させなければならないもので、県及び新潟市から実施機関の認定を得た当協会が実施している研修会です。

◆開 催 日　　９月13日（火）新潟県建設会館　93名
　　14日（水）上越商工会議所　48名

◆研修内容　　①県内における浄化槽に関する情報
　　②浄化槽に関する行政の動向
　　講師：新潟県環境局資源循環推進課　資源循環企画係　主任
　　鈴木　直樹 氏
　　③浄化槽の構造と機能
　　④浄化槽の保守点検と清掃
　　講師：（公財）日本環境整備教育センター　調査・研究グループ
　　調査研究第２チームリーダー　武田　文彦 氏

鈴木主任

武田チームリーダー

事業報告２　浄化槽業務従事者研修会の開催（新潟県補助事業）

◆開 催 日　　10月12日（水）　燕三条地場産センター　37名
　　13日（木）　新潟県トラック総合会館　58名

◆研修内容　　①浄化槽の補修・更新工事について
　　②浄化槽の適正施工について
　　講師：一般社団法人浄化槽システム協会　技術術委員会　委員　中村　智明 氏

中村講師

日環商事、飯島電子工業の商品展示

【研修会のテキストについて】※テキストご希望の方は事務局までご連絡ください（025－283－2048）
①「補修・更新工事」　在庫あります。（無料）
②「浄化槽の適正施工」　１冊3,300円（送料別途）で販売しております。

事業報告３　第2回理事会開催

10月19日（水）新潟市「新潟グランドホテル」にて第２回理事会を開催しました。

出 席 者　理事15名　監事１名
決議事項　令和４年度事業及び予算執行状況について
報告事項　令和４年度浄化槽管理士研修の開催結果
及び令和５年度開催計画案　等

事業報告４　県資源循環推進課との意見交換会開催

10月19日（水）新潟市「新潟グランドホテル」にて県資源循環推進課　南課長、鈴木室長、藤田資源循環企画係長、鈴木主任から出席を頂き、当協会役員12名との意見交換会を開催しました。

◆南課長ごあいさつ

本県の浄化槽行政にご協力いただき感謝します。

県内の浄化槽の７割が単独浄化槽となるが、これを合併に転換していくため、協会との連携が大変重要であり、課題を共有して有意義な意見交換会としたい旨のご挨拶

◆県からの説明事項

①新潟県浄化槽整備協会への補助金等について
②新潟県内の浄化槽の設置状況

◆県に対する要望（意見）

①単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進について
②避難所（下水道処理区域内を含む）における浄化槽の整備促進
③浄化槽機能保証制度活用の市町村への働きかけについて
④浄化槽の適正管理推進等に係る関係機関等の連携強化

◆意見交換

（１）未届出浄化槽の把握と防止対策について
（２）市町村、環境センター、関係事業者が参加する協議会等の場において情報共有が必要ではないか。
（３）空家の休止浄化槽の扱いや再開時の確認方法等、行政の対応をお聞きしたい。

上記以外にも質問等をいただき、意見交換が行われ、今後の課題等を県と共有できた会議となりました。

協会ホームページのご案内	http://www.njsk.sever-shared.com/ 最新情報（お知らせ）／協会案内／浄化槽Q&A／パネル・パンフレット他

事業報告5　浄化槽関係要望

「環境にも財政にも優しく、地震にも強い浄化槽の整備促進について」

◎新潟市議会政策研究会への要望（11月29日）

当協会及び新潟市浄化槽協会は、新潟市議会政策研究会に「浄化槽の整備促進」に関する要望書を提出し情報交換に参加しました。

◆出 席 者　加藤副会長、高頭専務理事、佐藤会長（市浄協）、大岩参与、五十嵐事務局長

◆要望事項　1．合併処理浄化槽設置整備事業費予算の確保
　　2．合併処理浄化槽の普及啓発活動の推進について

◎要望書提出

新潟県環境局資源循環推進課長（10月11日）

◆要望事項　1．単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換促進について
　　2．浄化槽処理促進区域の積極的な指定と公共浄化槽の活用について
　　3．避難所（下水道処理区域内を含む）における浄化槽の整備促進について　ほか

新潟県議会自由民主党議員団（9月28日）

◆要望事項　新潟県浄化槽整備協会への県補助金の確保について
　　浄化槽適正管理推進事業委託費の確保について

市　町　村（10月21日）

◆要望市町村　長岡市、上越市、三条市、柏崎市、新発田市、加茂市、十日町市、見附市、燕市、糸魚川市、妙高市、五泉市、阿賀野市、佐渡市、魚沼市、南魚沼市、田上町、湯沢町、津南町、関川村

◆要望事項　1．浄化槽整備の推進について
　　2．浄化槽維持管理費補助制度の創設
　　3．浄化槽機能保証制度の活用　ほか

携帯用「浄化槽管理士証」

携帯用として、プラスチックカードの「浄化槽管理士証」を作成することができます。

見　本

表面：写真、管理士免状番号、氏名、生年月日
裏面：講習会受講履歴
※関係法規が掲載された「手帳」とセットで
　2,625円

発行：（公財）日本環境整備教育センター
申請に関する問い合わせ先：（一社）新潟県浄化槽整備協会（TEL：025－283－2048）

事業報告６　全浄連北陸地区協議会各県会長会議

北陸地区４県（新潟、富山、石川、福井）の会長、事務局長が出席し、富山市で各県会長会議が開催され島影会長、五十嵐事務局長が出席しました。

初めに全浄連会長でもある富山県上田会長（北陸地区会長）より、全浄連の活動内容や環境省等への来年度に向けた要望活動等の報告をしていただき、その後、各県が抱える課題について情報交換が行われました。

◆日　時　会　場　　11月８日（火）15：00～17：15（会議）　17：30～（懇親会）
　　９日（水）９：00～14：45（富山市視察）
　　富山市「とやま自遊館」

◆議　　題　　令和３年度事業報告及び決算書について（報告）
　　令和４年度事業実施状況及び決算見込みについて（報告）ほか

◆情報交換事項　　特定既存単独処理浄化槽について
　　浄化槽設備士研修会の取り組み状況について　ほか

事業報告７　二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の活用状況

全浄連が、環境省から執行団体の指定を受け、令和３年度まで実施の「二酸化端素排出抑制対策事業費等補助金（省エネ型浄化槽システム導入推進事業）」は、令和４年度から、一層の省エネ対策の促進や再生可能エネルギーの導入の推進を目的として、二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（浄化槽システムの脱炭素化推進事業）」として、再スタートしました。

当事業の補助率は１/２となりますが、令和４年度の補助申請件数を含めたこれまでの本県関係の補助申請実績は、下記のとおりです。

当事業は、令和５年度予算案において、前年度と同額の18億円が計上されましたので、集合住宅、学校、医療施設及びゴルフ場などに設置されている老朽化した中大型合併処理浄化槽について、省エネ効果が期待されるものについては、当補助事業の活用をご検討願います。

また、令和５年度において、当該事業の公募要領等が公表されたら、会員等の皆様に速やかにお知らせします。

二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の実績

金額の単位：千円

区分	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	計
申請件数	29	19	23	20	5	96
補助金額	59,854	46,105	76,334	30,920	16,715	229,928
委託手数料	1,449	1,153	2,290	927	501	6,320

〈対象事業〉

○Type１：30人槽以上の既設合併処理浄化槽について、CO２排出を抑制できる最新型機器（高効率ブロワ等）への改修等を行う事業

○Type２：30人槽以上の既設合併処理浄化槽から本体のコンパクト化によるエネルギー削減効果の高いと見込まれる浄化槽への交換事業

水質を浄化し、住みよい環境を守る…

し尿浄化槽，コミプラ放流水の殺菌消毒に

一回の薬剤充填で長時間にわたり殺菌力を持続します。

有機系塩素剤 日曹メルサン®

溶解にすぐれ、強い殺菌力を示します。

無機系塩素剤 日曹ハイクロン®錠剤

15g錠剤
30g錠剤
20g錠剤
100g錠剤

★お問合せは

日本曹達株式会社

〒100-8165 東京都千代田区大手町2-2-1
ミタゲン・ナックス☎(03)3245-6262
メルサン・ハイクロン☎(03)3245-6148

県代理店
株式会社 バイタルグリーン
新潟 025-211-8520 長岡 0258-46-7241
上越 025-524-6450

比べてみれば

CA型

接触ろ床方式

業界No.1のスリムボディーで浅埋め型

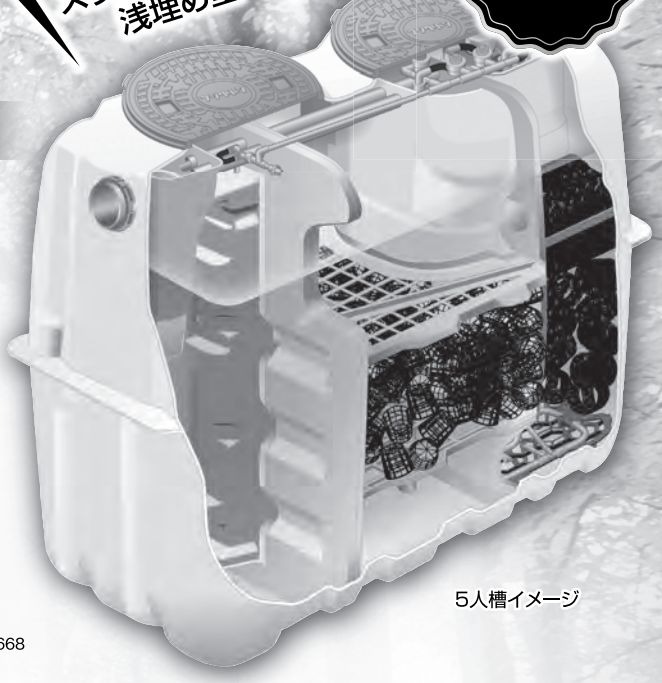
浄化槽シェア No.1

5・7・10人槽 環境配慮型浄化槽

CA型のポイント!

●横幅970㎜、全高1520㎜(5.7人槽)クラスNo.1のコンパクト
●槽内落差30㎜、槽外エアー配管1系統により施工性向上
●接触ろ床方式を採用し、維持管理性を向上
●マンホールは径450㎜に統一し、施工や点検が楽におこなえる

放流水質 BOD 20㎎/L以下 T-N 20㎎/L以下 SS 15㎎/L以下 COD 30㎎/L以下
(一財)日本建築センターによる性能評価値



5人槽イメージ

美しい水を守る
フジクリーン工業株式会社

本社／〒464-8613 愛知県名古屋市千種区今池四丁目1番4号 TEL052-733-0325
新潟営業所／〒950-0813 新潟県新潟市東区大形本町5丁目12-32 TEL025-271-8668
支店・営業所／全国30ヶ所 http://www.fujiclean.co.jp/

衛生管理の向上に貢献する

NISSHIN

日新産業株式会社　新潟営業所

〒950-0891　新潟市東区上木戸2-3-43

TEL:025-275-9191

FAX:025-275-9223

合併処理浄化槽　家庭用　コンパクト高度処理型

ハイバッキーKRS型シリーズ 5・7人槽

Housetec
Living with ideas

高度処理※、浅型、省エネの環境にやさしい三大特長

※放流水のBODおよびT-Nが20mg/L以下の性能を有する型式

■ KRS-5A　単位：mm

流入管底：260（G.L.より）　放流管底：270（G.L.より）

G.L.より
H:1,335
（全高：1,365）

L:1,990　W:950

▶ 高度処理型

処理方式：沈殿分離・嫌気ろ床・接触ばっ気方式

処理性能(mg/L以下)：BOD20 T-N20 SS15 COD30
(一財)日本建築センターの性能評価値

▶ 既設単独槽の入替工事が容易

単独処理浄化槽と同等な浅くスリムなボディ

▶ 省エネ基準対応

省エネ基準値の70%で

電気代が約2,400円おトク!!＊5人槽、23円/kWhで試算

株式会社 ハウステック
www.housetec.co.jp

お問い合わせ先（新潟県）
新潟営業所 TEL(025)383-8411　長岡営業所 TEL(0258)28-8100

金沢から
全国、海外に・・・
誠意と信頼の
ネットワーク

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。

株式会社 日環商事
Nikkan

■取扱商品

エアーポンプブロワー　ガス検知器・送排風機
電動工具・制御機器・記録紙　水中ポンプ・陸上ポンプ
配水管清掃機器・薬剤　浄化槽関連部品・FRP補修剤
給水ポンプ・薬注ポンプ　各種産業用ベルト・ホース
マンホール・その他

本　社　〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地
TEL:076-268-1771(代)　FAX:076-267-5348
FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718
E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp
http://www.nikkan-shoji.co.jp
四国営業所　〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101
TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718
九州営業所　〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目5番21号-7
TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

配管革命

アムズ浄化槽
CXN2型
嫌気分離接触ろ床方式
5・7・10人槽
処理性能：BOD20mg/L、T-N20mg/L、SS15mg/L 以下

アムズ浄化槽CXN型がモデルチェンジ。
放流管を50mm高くし、施工性が大幅に向上しました。
しかも従来型の特長をそのまま継承、長く安心して
ご使用いただけます。

放流管底
GL－330mm
(50mmUP)

流入管底
GL－330mm

アムズ株式会社
〒950-0943 新潟市中央区女池神明3-12-8
TEL.025-285-0331 FAX.025-285-2249

DO計・MLSS計・pH計 専門メーカー IIJIMA 飯島電子工業株式会社

私たちの 現場に寄り添う 製品へのこだわり 浮きウッキー編

DO計・MLSS計・pH計で使える！ **浮きウッキープレゼントキャンペーン実施中！**

DOメーター

型式：ID-160T

- 本体2年保証
- センサー1年保証
- メモリー機能(30件)
- 「まきとりーる」標準付属
- 完全防水(IP68・水深10m防水)
- 耐衝撃(落下耐久5m)

MLSS計

【上位モデル】
型式：IM-100P
※廉価モデルもあります

通常のメンテナンスは水道水の校正でOK

5種の相関式を搭載

界面、水深測定機能付

- ご購入後1ヶ月以内のユーザー登録で 2年保証
- 完全防水(IP67)
- 耐衝撃(落下耐久5m/本体)

pH/ORPメーター

型式：IP-140T

「採水」「投込」両方で使える電極

内部液の交換が可能

- 本体2年保証
- メモリー機能(30件)
- 「まきとりーる」標準付属
- 計量法型式承認番号取得
- 完全防水(IP68・水深10m防水/本体)
- 耐衝撃(落下耐久5m/本体、2m/電極)

テスト器貸出無料
～お気軽にお試しください～

IIJIMA 飯島電子工業株式会社
TEL：0120-67-2827 受付 9:00～17:20(月～金)
〒443-0011 愛知県蒲郡市豊岡町石田1-1
Email：eigyou@iijima-e.co.jp https://www.iijima-e.co.jp

情報1　令和5年度　浄化槽管理士研修のご案内

令和２年４月１日施行の改正浄化槽法に伴い、浄化槽保守点検業の登録の有効期間（５年）ごとに、原則として、各営業所に配置した全ての浄化槽管理士に受講させなければならない研修です。

令和３年度から、新潟県及び新潟市から研修実施機関の認定を得た当新潟県浄化槽整備協会が、毎年度開催しており、令和５年度は、下記日程等により開催します。

開催案内は、７月上旬に全ての浄化槽保守点検業者へお送りしますので、受講対象者の人数に応じて計画的な受講をお願いします。

○研修日程

・令和５年９月12日（火）10：00～16：00　新潟県建設会館（新潟市）　80～100名程度

・令和５年９月13日（水）10：00～16：00　燕三条地場産業振興センター（三条市）　80～100名程度

○研修内容

①新潟県内における浄化槽に関する情報　②浄化槽に関する行政の動向

③浄化槽の構造と機能　④浄化槽の保守点検と清掃

注：県外において浄化槽管理士研修を受講された方を、県内保守点検業者の営業所に配置される場合、上記①のみを受講していただきます。受講料は2,000円です。

○令和５年度対象者

令和２年４月２日から令和５年９月までに保守点検業の登録更新を行った（行う）業者の営業所に配置した全ての浄化槽管理士が対象です。

情報2　クロスチェック委員会の報告（令和3年4月～令和4年3月分）

昨年８月29日に令和４年度第１回クロスチェック委員会が開催され、令和３年度下期の「採水員適正点検調査」と「２次検査実施状況調査」の報告と審査が行われた。

採水員適正点検調査は、「現場確認検査」と「希釈倍率検査」の２種類となります。

報告内容は別表のとおりです。

表１　現場確認検査結果

年度	調査実施人数			調査件数			検査員と採水員の判断の相違
	上期	下期	年度計	上期	下期	年度計	
R3	17	49	66	45	85	130	特に無し（全件）
R4	24	27	51	41	53	94	特に無し（全件）

注：現場確認検査は、精度管理として検査員と採水員との効率化11条検査における判断・採水方法等のばらつきや偏りを最小にすることを目的とし、平成29年度から運用開始しました。

表２　２次検査実施状況調査結果

区分	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
11条検査実施数	R1	1,114	4,365	10,381	11,622	9,129	25,875	28,360	17,193	5,366	1,947	1,528	1,504	118,384
	R2	2,013	4,297	10,670	10,133	8,101	25,595	29,605	17,302	5,543	1,693	1,580	1,874	118,406
	R3	1,831	5,480	11,953	10,735	8,561	25,176	27,577	16,622	5,347	2,080	1,491	1,794	118,647
11条検査不適数	R1	20	22	120	134	142	298	368	178	76	19	2	3	1,382
	R2	11	21	97	154	148	299	388	191	82	14	13	7	1,425
	R3	36	45	131	131	126	253	303	165	68	14	13	4	1,289
2次検査実施数	R1	20	22	120	134	142	298	368	178	76	19	2	3	1,382
	R2	11	21	97	154	148	299	388	191	82	14	13	7	1,425
	R3	36	45	131	131	126	253	303	165	68	14	13	4	1,289

受賞おめでとうございます

環境大臣表彰　　島影会長
環境省環境再生・資源循環局長表彰　　武田理事

昨年10月３日に開催された「第36回全国浄化槽大会」において、当協会会長の島影　清氏（㈱三条衛生社）が環境大臣表彰を受賞、理事の武田良司氏（㈱新蒲原総業）が環境省環境再生・資源循環局長表彰を受賞しました。

島影会長

武田理事

保守点検業者の皆様へ
浄化槽管理士増員は変更届が必要です

管理士増員等、保守点検業者登録事項に変更が生じた場合は、県及び新潟市へ登録事項の変更届出が必要です。

提出書類　浄化槽保守点検業者登録事項変更届出書

※協会、県及び新潟市のHPをご確認ください。

令和４年度「採水員講習会」日程

新　規

新潟会場　３月23日（木）10：00～16：00

更　新

長岡会場　３月22日（水）13：30～16：00
新潟会場　３月23日（木）13：30～16：00
新潟会場　３月24日（金）13：30～16：00

定時総会の開催日程（予告）

令和５年５月23日（火）午後４時
新潟東映ホテル（新潟市）

～・～　会員異動（令和４年８月～12月）～・～

○組織変更

会員名	変更後
合資会社信越環境サービス	株式会社信越環境サービス

○代表者変更

会員名	変更後
㈱カエツ工業	代表取締役　近　貴之

○住所変更

会員名	変更後
㈱ハウステック	〒951-8052　新潟市中央区下大川前通三ノ町2230　ブリッジス１階 ※電話、FAX番号変更なし

○退会

会員名	支部
㈲中野屋商店	新発田
㈲草間工業	長岡

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

2023年がスタートしましたが、依然としてコロナ禍や戦争、ミサイル問題に物価高騰と、耳障りの悪い話題が何と多いことでしょうか。そんな中、久しぶりに日本中が熱い気持ちになった昨年のサッカーワールドカップ。日本チームの躍進が、私たちの心を明るく元気にしてくれました。そしてそれは、メディアから伝わる内容だけで私たちの気持ちは明るく元気になれるのだと、改めて実感することになりました。それならば、自分がメディアの代わりになって周囲に明るさを振りまき、せめて小さな範囲だけでも元気にしたいと思い、今年の個人的なテーマを「心躍る」に決めて、色紙に書いて壁に貼りました。皆さんもぜひこの一年間、心を踊らせて過ごしませんか？　今年は卯年です。ウサギのように軽快にピョンピョンと飛び跳ねながら、元気良く前に進んでいきたいものですね。　（A. M）